

みのわまち 議会だより

第70号

2019.11.1



9月 定例議会



世代をこえて たすきが繋ぐ

地域の絆

第60回町内一周駅伝大会

- ◆ 平成 30 年度 決算認定 P2
- ◆ 委員会審査の概要 P4
- ◆ 9 月 定例議会 P6
- ◆ 町政を問う P7
- ◆ 視察・研修報告 P21
- ◆ サークル紹介 P22

議会広報特別委員会

- 委員長 松本 五郎
- 副委員長 釜屋 美春
- 委員 金澤 幸宣
- 委員 中澤 千夏志
- 委員 中村 政義

役場議会事務局

電話 79-3111 内線 311

メールアドレス

gikai@town.minowa.lg.jp

議会だよりに関するご意見がございましたらお寄せください。

会計 決算を認定

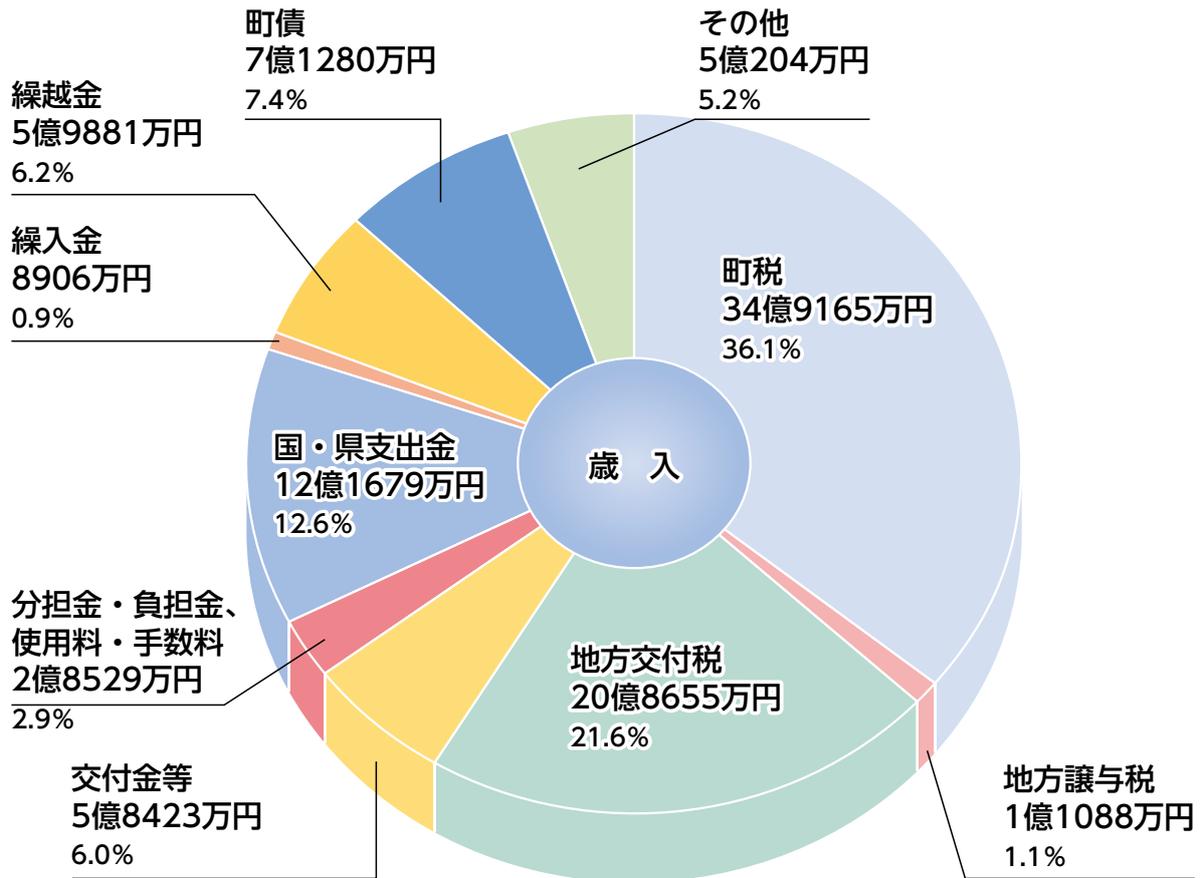
年度一般会計、特別会計、企業会計決算について審議したほか、箕輪町家庭的保育事業等の設備及び運する条例3件、決算認定6件、補正予算、副町長及び人権擁護委員の選任等17件の議案について審議

◆ 一般会計 ◆

歳入

収入済額

96億7810万円



◆ 特別会計 ◆

会計名	収入済額	支出済額
国民健康保険特別会計	24億752万円	23億6638万円
後期高齢者医療特別会計	2億7653万円	2億6980万円
介護保険特別会計	19億4036万円	19億341万円

◆ 企業会計 ◆

会計名	収入決算額	支出決算額	
水道事業会計	収益的収支	5億1746万円	4億8380万円
	資本的収支	0万円	1億7296万円
下水道事業会計	収益的収支	9億9925万円	9億5693万円
	資本的収支	6億9186万円	10億5742万円

平成30年度一般

9月定例議会

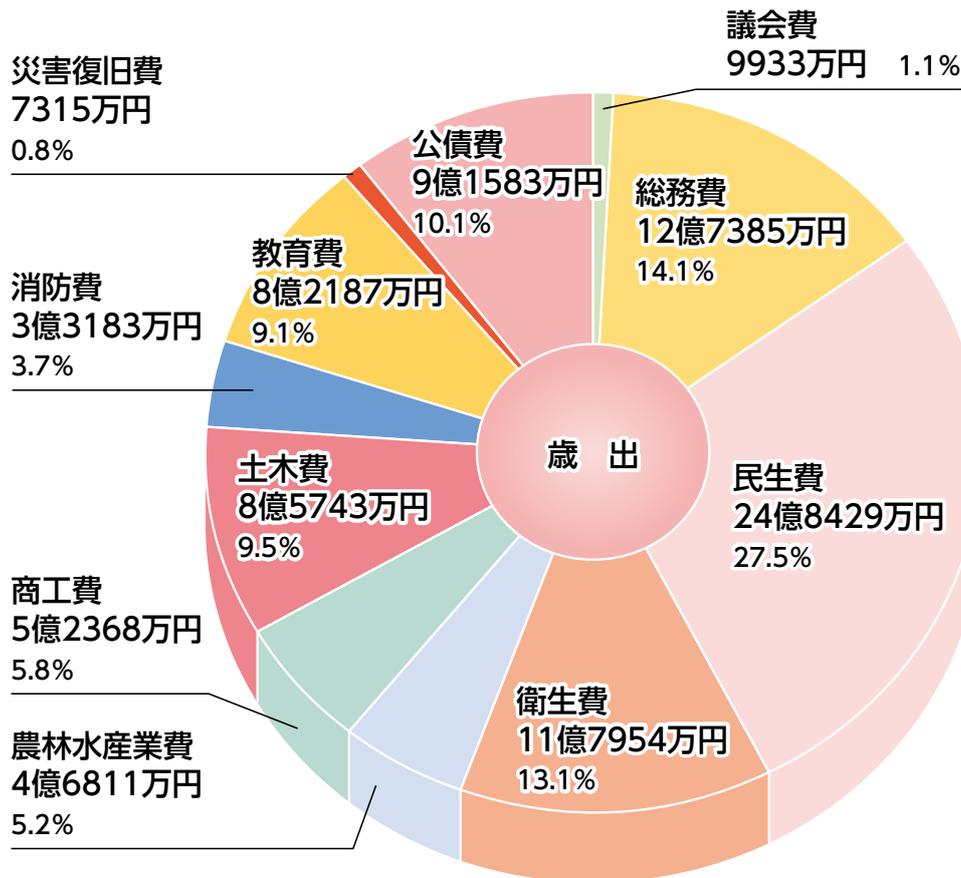
9月2日～17日までの16日間の会期で開かれました。平成30年度に関する基準を定める条例の一部を改定する条例制定をはじめとを行い、全議案とも可決しました。

◆一般会計◆

歳出

支出済額

90億2891万円



◆町の基金(積立金)◆

基金名	現在高
財政調整基金	14億7615万円
箕輪町図書館建設基金	2億6616万円
減債基金	1億9133万円
福祉基金	1億7260万円
商工業振興資金貸付基金	1億6000万円
ふるさと応援基金	5713万円
生涯学習まちづくり基金	4073万円
その他	3162万円
合計	23億9571万円

◆町債(借金)の現在高◆

会計名	現在高
一般会計	92億5948万円
国民健康保険特別会計	0万円
下水道事業会計	97億628万円
水道事業会計	14億6402万円
合計	204億2978万円

差引残額6億4919万円は、令和元年度に繰り越されました。

査の概要



総務産業常任委員会

★実質収支比率の影響は

質問 実質収支比率増減は住民

サービスに影響はないか。

答弁

昨年度は、総務費の増は庁舎の空調の改修、民生費の減は29年度に行った沢保育園の建設費の減少分である。それらによる住民サービスへの影響はない。

★みのわ祭り補助金は

質問

日の出工専地区と現在の仲町地区開催とでは金額の差はあるか。

答弁

仲町の方が警備員の額が若干多いが、年ごとに減額しているので現在は差がないところまで来ている。

質問

みのわ祭りは2年続けて順延になったが、発生費用の増減は。



▲ 2019年みのわ祭り

★除雪費の委託料は

質問

昨年は降雪が少なかったが減額になっていないのはなぜか。

答弁

機械の委託料は、リース機械等は待機料としての発生があるので実際の作業がなくても大きな減額にはならない。

★報償費及び賞賜金は

質問

毎回予算計上されているが、執行はあるのか。

答弁

住民監査請求等の弁護士費用として予算取りしているが、近年は執行したことはない。

質問

子ども大学の授業は何か。

答弁

豊島区との交流推進事業の一環として行っている。昨年は、西小学校に豊島区の学生が来て「ふる里を学ぶ」授業を行った。基本的には、大正大学の学生と箕輪の子どもたちとの交流である。

質問

区のパソコンの買い替えは町内業者を優先しているか。

答弁

区ごとに仕様が違うので基本的には全て区に任せられている。

★発電機の補正は

質問

経年劣化による買い替えか、故障による緊急購入か。

答弁

修理不能な故障による下取りなしの緊急新規買い



▲ 新規に設置された発電機

質問

商工観光費の補正の中身は。

答弁

工業展示会等の出展料負担金で、従来の東京ビッグサイトから、昨年は幕張メッセに代わりブースも1.5倍になり、6社から9社になった。

★みのわ振興公社の経営は

質問

外部コンサルタント等の導入を考えるべきでは。

答弁

町が直接経営に関してタッチできる立場ではないが、支配人等に伝えるようにする。



委員会審

福祉文教常任委員会

★環境衛生費の内容は

質問 八乙女の旧不燃物処分場の水質検査はいつまで続けるのか。

答弁 毎年、水質検査はしなければならぬが、最近、観測井戸から水が出ず、数年水質検査はできていない。

質問 みどりの資源ステーション非常勤職員報酬は。

答弁 常駐ではなく作業が必要な時に出勤したものの。

質問 ごみし尿処理事業費について、ごみの量は増えたか。

答弁 可燃物の収集区分の変更で、ごみ処理量は増えている。

質問 不法投棄の状況は。

答弁 減ってきているがなくなるらない。



▲ 役場庁舎に集められた不法投棄

★障がい者及び高齢者の虐待は

質問 虐待の相談は増えているのか。

答弁 近年は措置が必要な虐待が増えている。虐待防止法ができ、通報という制度が明確化され、相談は増加。

質問 高齢者虐待時の避難はどこか。

答弁 特別養護老人ホームなどへの避難となる。

質問 ファミリーサポートセンター事業は減っているか。

答弁 一時預かり保育を選ばれている方が多い。制度は続けたい。

★保育園の入所者の状況は

質問 保育園で定員に対し、入所者数に偏りはあるか。

答弁 松島、沢は利用希望が集中。上古田・長田は定員に比べ少ない。



質問 不妊治療費の利用の状況は。

答弁 夫婦が原則。長野県の不妊治療補助の認定者。町は年間5回まで、10万円限度で支給。男性も対象。13組への補助で6名が母子手帳を受けている。

質問 小中学校校舎の老朽化の現状は。

答弁 ほとんどの学校が老朽化しているが、長寿命化の計画を策定中。

質問 生活介護支援サポーターの現状、認知症カフェ（オレンジカフェ）について。

答弁 生活支援サポーターは100人を超えた。認知症カフェ2か所、315人の利用があった。



▲ オレンジカフェ（八乙女 百縁カフェ）

9月定例議会

条例制定

◆印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例

◆印鑑登録証明事務処理要領の一部改正に伴い、箕輪町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正するもの。

◆家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、家庭的保育における食事提供、連携施設の確保等について経過措置の延長と要件緩和について改正を行うもの。賛成多数で可決。

(P7詳細参照)

◆道路占用料徴収条例の一部を改正する条例

令和元年10月1日から、消費税及び地方消費税の税率が変更となるみこみであることから、所要の改正を行うもの。

補正予算(主な歳出)

◆区事務支援交付金

..... 300万円

◆非常勤職員報酬ほか

..... 135万円

◆移動保冷車購入事業

..... 146万円

◆若者世帯定住支援奨励金

..... 1060万円

◆プレミアム付商品券事業

..... 1億608万円



▲ プレミアム付商品券

◆町税過誤納還付金

..... 2300万円

◆都市計画用途区域レイヤ搭載業務委託

..... 210万円

◆幼児無償化対応システム改修負担金
..... 340万円

◆再生可能エネルギー発電・熱利用設備導入事業
電化計画策定業務委託
..... 907万円

◆農業機械等導入事業補助金
..... 172万円

◆西部箕輪土地改良区補助金
..... 170万円

◆水路等改修工事

..... 464万円

◆林道整備工事

..... 180万円

◆工業展示会等出展料負担金
..... 111万円



▲ 出展社数が増えた工業展示会

◆町道舗装補修業務委託
..... 300万円

◆路線・用地測量等業務委託
..... 684万円

◆公営住宅修繕

..... 374万円



▲ 公営住宅

◆小学校施設工事

..... 192万円

◆文化センター施設改修工事
..... 932万円

◆松本山雅への出資金

..... 300万円

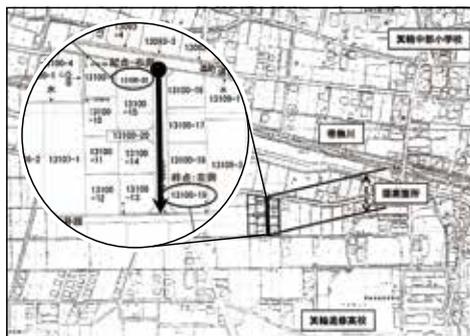
◆重機等借上料

..... 100万円

◆林業施設災害復旧工事
..... 245万円

町道認定

◆木下中箕輪13100番地22先(町民プール跡地)延長70.4m幅員6.1m



▲ 町道認定

人事案件

◆副町長の任期満了に伴い、浦野邦衛氏(松島)を選任いたしました。



▲ 副町長 浦野邦衛氏

◆人権擁護委員として

原 宏 氏(松島) 再任
小林成美氏(下古田) 新任
に同意いたしました。



13 議員が一般質問
町政を問う
気軽に傍聴におでかけください

● 議会日誌 ●

7月

- 2日 議会広報特別委員会
- 4日 区長会との懇談会
- 9日 議会広報特別委員会
- 11日 議会広報特別委員会
- 12日 議会広報特別委員会
- 26日 議員全員協議会
議会活動活性化委員会

8月

- 5日 議員研修会（宮寄氏）
- 22日 福祉文教常任委員会
- 23日 議会運営委員会
- 29日 議員全員協議会

9月

- 2日～17日 9月定例議会
- 25日 全国町村議会広報研修会
- 27日 上伊那広域管内研修会

一般質問は、年4回の定例議会（6月、9月、12月、3月）で、町政全般にわたり町長及び他の執行機関に対し、自由な質問を議長に通告することとしています。議員一人の質問制限時間は55分。一問一答方式を採用し、質問の順序はくじ引きで決めています。
9月議会では、9月9・10日の2日間に、13人（議長を除く）の議員が質問しました。

請願・陳情の審査結果

請願・陳情項目	議員別賛否 請願・陳情者	小出嶋文雄	寺平秀行	中村政義	荻原省三	中澤千夏志	金澤幸宣	松本五郎	木村英雄	入杉百合子	唐澤敏	釜屋美春	青木俊夫	岡田建二朗	伊藤隆	中澤清明	可否	備考	
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
下古田区における山地災害防止を目的とした具体的な措置を求める請願書	箕輪町大字中箕輪 5411 番地 1 下古田松茸生産組合 代表 坂牧 美穂子	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	趣旨採択	議長は原則として採決に加わらない。 ○＝賛成 ×＝反対
沖縄県名護市辺野古における米軍新基地建設の中止を求める陳情	伊那市荒井 3834-1 西部荘内 上伊那地区労働組合会議 議長 平沢 勝也	×	×	×	×	○	×	○	×	×	○	×	×	○	×	○	不採択		
日本政府に対して、国連の「沖縄県民は先住民族」勧告の撤回を求める意見書の採択を求める陳情書	埼玉県川越市仙波町2丁目17-34 一般社団法人日本沖縄政策研究フォーラム 理事長 仲村 覚	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	不採択		
米軍普天間飛行場の辺野古移設を促進する意見書に関する陳情	沖縄県宜野湾市真栄原 2 丁目 15 番 10 号 宜野湾市民の安全な生活を守る会 会長 平安座 唯雄	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	不採択		
消費税の適格請求書（インボイス）保存方式導入中止を求める陳情書	伊那市狐島 3893-1 上伊那民主商工会 会長 鈴木 正巳	×	×	×	×	○	×	○	×	×	○	×	×	○	×	○	不採択		

議案の審査

箕輪町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	×	○	×	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	採択	
--	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	--

事業の課題成果の 報告書に工夫を

個別事業で成果を評価して 取り組む



青木俊夫 議員

質問

事業の成果を町民の皆さんに分かりやすく報告するのは重要な責務。課題成果が何であったのか。今の報告書では分かりにくい。

町長

決算関係においては施策事業がどういった経過で生まれ、結果がどんなものを生み、住民サービスに影響を与えたかは外部評価も行っている。影響をどう与えたのか分かりづらいのもその通りか。予算編成では個別事業で成果を評価し示す。

町の財政健全化指標は

質問

実質公債比率、将来負担比率等指数の全体的評価は。

町長

財政状況は決して悪い状況であるとは思わない。歳入歳出とも、ここ2、3年は大きな変化はない。借金は少ないにこしたことは無いし災害時に備えて貯金も必要。現下の経済情勢を勘案して取り組む。

質問

今後、沢保育園、木下保育園

町長

園の償還も始まり、令和7年には公債比率が15%になるが大丈夫か。現在10%台で推移しているが大型事業の償還が始まり、令和11年にはピークになり15.2%の見込み。ここを上限として町民と協議し政策決定をしている。

質問

10月より3歳児以上の保育無償化が始まるが、2歳以下の子供を持つ親の負担軽減を図る為、補助金を検討しては。

町長

経済的負担軽減ということだけではなく、子育て環境はお金だけでは図れない部分もある。しかし子供は親だけの財産ではなく社会の財産という時代にもなった。補助金、保育無償化は協議して必要であれば考えていく段階。

その他の質問

- ◆高齢化・社会保障費の増加について
- ◆個別施設の長寿命化維持管理の財政見通しは



▲ 沢保育園

0から2歳児保育の補助金検討を



伊藤 隆 議員

新副町長 選任の方向性は この時代にふさわしい人材を

質問 次期副町長の選任は、自分の後継者としてか、又は片腕として代理的に働いていただけの方を選任するのか。

町長 町の行政運営の方向性を決めていくトップマネジメントを担う役職で、大変重要な職員である。自治体間競争に勝ち抜いていく、この時代にふさわしい人材を求めていく必要がある。

進まぬ道路行政について

質問 道路行政問題は4年間言い続けてきた。長年の質問にもかかわらず、進まぬことに町民は何をやっているのかとの声が多い。①箕輪ダムへの道路拡張や待避所はどのような



▲ 6号線から見たJA上伊那方面

か。②JA箕輪支所への取り付け道路は具体的になっているのか。

町長 ①この道路については通勤通学道路になっていないので、なかなか難しい。1月に伊那建設事務所長に直接要望した。少しでも前に進むようお願い

しているのかとの声が多い。①箕輪ダムへの道路拡張や待避所はどのような

していく。②153号線より入ることも一時は考えたが難しい。進入施設にバス等が入りやすいことを考えると、6号線に接続された352号線を拡張させるようにした。

質問 近隣市町村では消費税増税に伴う町の対応

に合わせたキャッシュレス決済のポイント還元で独自のポイントに上乗せを実施すること。伊那市では補助金300万円を見込んでいるのと。メープル会でも進めているようだが、町の考えは。

町長 今後のキャッシュレス検討委員会の進み具合だが、ハードを入れるにあたっての国庫補助金の裏財とかで一定の支援をということであれば、相談に応じていきたいと思う。運営主体として町がかかわることは難しいと思うが、今後の国の動向を見ながら研究していく。

その他の質問 ◆長寿クラブへの加入推進

農産物直売所 「にこりこ」の運営は JA上伊那を次期指定管理者に



荻原省三 議員

質問 にこりこ一帯のリニューアルについて現状と具体的な日程は。

町長 多額の指定管理料を入れるながらの振興公社の運営には限界がある。今回3つの場所について、加工所は町の農畜産物の加工を基本に、信州箕輪本舗として駒ヶ根にて販売している。にこりこはJA上伊那唯一の果樹選果場が中原に来たこともあり直売という形や新たな担い手としての方向ができた。「たべりこ」については一般の公募という形をとり、赤そばは断念し長時間対応をしたい。「にこりこ」は令和2年2月末で閉店し、4月よりJA上伊那の指定管理を開始。工事については補助金の取得問題もあるが10月才

ーパンを目指す。「たべりこ」は赤そばの提供はしないが、町の農畜産物を活用する。

副食費補助を私立幼稚園児にも

質問 幼児教育・保育の無償化に伴い私立幼稚園児にも副食費の補助を。

町長 箕輪町に住んでいるから副食費を保育園も私立幼稚園も同じ額にするという考えはないが、同じ施設で自治体により徴収額が違つのはおかしいと思う。最終判断は明日以降回答する。

国体フェンシング会場は

質問 スポーツ振興は地域の活性化につながる。「フェン

シングの町みのわ」のためにも新体育館を建設すべき。

町長 全国大会を実施できるのは箕輪町しかない。多額な費用が発生するので町全体での議論が必要。限りある財源を投入するので

町民や議会の声を聞き、新設を含めているいろいろな案を示し、決めてゆく時期に入っていると思う。

その他の質問

- ◆ 木下統合保育園周辺の道路整備
- ◆ JR木下駅トイレ建設の進捗



▲ フェンシング全国大会開催



釜屋美春 議員

SDGs (エスディーゼーズ) 箕輪町での取組みは

次期総合戦略、振興計画で対応

質問 「誰一人取り残さない」という理念で、国連が定めたSDGs(持続可能な開発目標)が2015年から始まっている。当町の振興計画等の諸施策にどう反映するか。職員や住民、企業への啓発また学校教育での取り組みは。



▲ SDGs ロゴ 貧困をなくそう・気候変動に具体的な対策をなど、17項目の「持続可能な開発目標」を示しています



▲ SDGsのアイコン

町長 町の計画にSDGsは入っていないが、地域内経済循環や健康長寿、誰でも学べる教育環境などの観点を取り入れたい。企業も経営戦略の中に組み込んでいくことが重要だ。

教育長 日本ユニセフや県から教材が来ている。これまで展開してきた活動に関連付け再構築して行きたい。

布した。フードバンク、マイボトル運動は進めて行きたい。

質問 地球温暖化、海洋プラスチックごみなど環境破壊が世界的な課題となっている。身近な取り組みとして、マイボトル運動・食品ロス対策・フードバンクなど、一層の推進をする必要があると思うが。

町長 昨年度ごみの排出量が増えている。ごみを出さないことが一番の課題だが、食品ロス対策として、3010運動のポスターを作製し、表示の協力店60店舗。啓発の箸袋17万枚を作製し41店舗に配

質問 災害時の備蓄品として液体ミルクが活用され始めた。備蓄品としてや子育ての中で多様な活用も期待される。健診やイベント等で周知や普及促進を。

町長 乳児にとって母乳が第一だが、備蓄としての必要性を含め検討する。また健診などで液体ミルクの情報提供をして行きたい。

- その他の質問**
- ◆ 子宮頸ガン検診を
 - ◆ 子宮頸ガンワクチン接種状況
 - ◆ 松島センターパーク 公衆トイレの今後

町が立て替えている 国の借金は

現状確かに課題は大きい



寺平秀行 議員

質問

臨時財政対策債（*1）と

いうのは一言でいえば「自治体が立て替えている国の借金」と言える。箕輪町が立て替えている国の借金も積み積もって52億円。無視できない金額である。今後の対応は。

町長

これ以上増えることはあまり考えられないが、現状確かに課題が大きいと思う。国に比べて市町村は行財政改革をかなり実施してきているが財務省が理解してくれないのだと思う。「交付税を削減すればいいというわけではない」と強く市長会や町村は申し上げていくべきだ。

質問

箕輪町が「不交付団体（*

2）」になった場合、だれが52億円を返すことになるのか。

町長

箕輪町が返すことになる。

*1 国から自治体には毎年お金が配られている。交付税と言いつが、この交付税が不足するときに、一部を自治体が臨時財政対策債を発行して立て替えている。この借金は国が返済してくれる約束になっている。
*2 税収が豊かなため、交付税が配られない



▲ 沢のげんきセンター

自治体のこと。臨時債の返済資金は交付税と一緒に国から配られることになっている。

国保特定検診の受診率向上は

質問

今、1つの言葉が注目されている。病気未満を意味する「未病」という概念。健康と病気の間には

町長

受診率は65歳以上5割強。40歳〜64歳は3割〜4割しかも男女で比較すると男性3割、女性4割。男性の受診率を向上させることが問題。地域別受診率が高い区（62%）と低い区（36%）の差が大きい。保健師や保健指導員によるさらなる受診勧奨が課題。

その他の質問

- ◆ 松島区土砂崩落について
- ◆ 児童虐待防止について
- ◆ 無投票時の選挙公報の公開について



金澤幸宣 議員

住民満足度調査結果の 町長所感は 経年変化の範囲内も、やや残念



質問 毎年実施している中で、今回の数字をどう捉えたか。

町長 H26年の段階で65.6%だったが70%を超えるよう実施してきた。昨年比11.6p減少は経年変化の範囲内と考えるが地域に対する関心・注目度が少なくなったとすれば残念。一番の問題は、コストを考慮した時に住民の要望を本当に図ることが出来るか。これにより施策の順位付けが変わる。住民の意見集約をして優先順位付けをしたい。



▲ ハザードマップ



▲ 土砂崩落

質問 防災ハザードマップの最新版は

町長 指定は県が行っている。明音寺裏は傾斜度と高さを見る限り急傾斜地に指定されてもいい場所。県に相談し必要な個所の追加をお願いする。

質問 土砂崩落のあった松島区縦断の「新井用水」のハザード判定は不十分では。

町長 天竜公園は防犯カメラが必ず必要と判断し設置予算措置を取った。プライバシー保護と両面で検討する。

質問 昨今の重大犯罪の殆どがカメラ映像解析で解決している。我が町の設置の方向性は。

防犯・監視カメラの設置実現性は

教育長 調理器具、保健所の許可等問題は多いが、楽しい企画なので他自治体を参考に必要性や実現性の見通し等を考えたい。

質問 食育・地産地消の観点から町民に給食に親しんでもらう機会を創る考えは。

給食レストラン企画開催の方向性は

その他の質問
受動喫煙防止条例施行後の履行状況は



▲ EV と可搬型給電器

質問 前回EV導入を検討を問うたが、その後の進捗は。

町長 公用車の中に必要と思う。動力源としてやはり魅力。入替え時に合わせ導入を検討する。ドローンは災害時の被災状況確認には必要。導入形態も合わせ検討する。

防災ツールとしてEV、ドローンを

生活困窮者の薬代に 財政的支援を 国の政策であり、町では難しい



松本五郎 議員



▲ 院外薬局

質問

社会福祉法に無低額診療事業がある。生活困窮者が経済的な理由により必要な医療を受ける機会を制限されることのないよう、無料または低額で診療を行う事業で昭和26年に制定された。無低額診療に取り組んでいる医療機関事業所は全国にも多

数存在し、長野県では8つの事業所が取り組んでいる。しかし、医薬分業される中で院外薬局には無低額診療の薬代への助成が残念ながら長野県の市町村では実在していない。しかし全国では、院外薬局での薬代への助成を行っている7つの市と町がある。病気によって

町長

は薬代にかかる費用が膨大で薬局へ行けなくなり、病気が悪化していく結果になる。無低額診療に係わる生活困窮者の薬代に財政的支援をするべきでは。

町長

国の政策の問題と考える。町が税の中で負担することとは議論が必要であり、難しい。

会計年度任用職員 制度の進捗状況は

質問

会計年度任用職員制度は平成29年度の地方公務員法や地方自治法の改正により令和2年から施行される制度。4月1日以降は会計年度任用職員の身分になる。不安を持つ非常勤職員が多くいると思う。会計年度任用職員制度の進捗状況は。

町長

給与・勤務時間・休暇などの勤務条件を明確にし、処遇改善につながる意味合いで、各自治体と検討している。

質問

臨時・非常勤職員の雇用のもう一つの選択肢として、雇用そのものを民間企業に丸投げする包括委託問題が浮上っている。町の考えは。

町長

今は考えていない。

質問

住民へのサービス提供が困難になるのでは。現行通りを維持し、むしろ正規職員の増員を。

町長

現在の条例定数で割り振る。

その他の質問

◆ 救急体制について



中澤千夏志 議員

里山の子ども達を 守るには

広葉樹林帯を一定の里山に

町長 動物の生息地だけでなく、土砂災害防止の意味からも広葉樹林帯を一定の里山に作っていく方策は必要だと思う。

質問 15年前に通学見守り隊が呼びかけられた目的は不審者対策だった。今や熊から子供達を守る新たな課題が浮上してはいないか。オリヤワナ等被害防除策も大切だが、動物目線で生息地の区域別けに踏み込むべきでは。



▲熊よけ鈴をつけて登校する児童

町長 全部が得意なわけではないという発想ではなく、必要な個所の図面整備を行ったら意向調査にかけていく手法もあると思う。

質問 森林経営管理法による所有の意識調査を昨年実施した伊那市の例に従えば、境界線の明確化のため圧倒的多数の所有者が現地確認に対し前向きである。現在判明している所有者から意識調査を開始するべきでは。

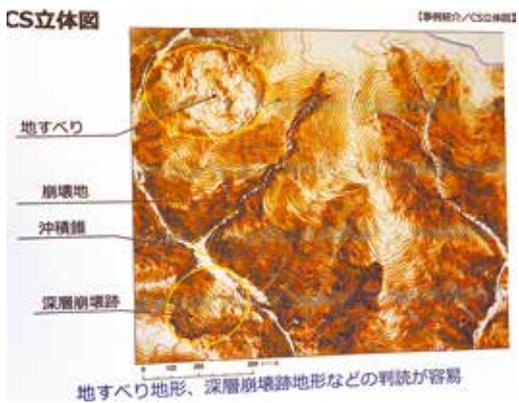
所有判明者から意識調査開始を

質問 森林所有者の利益をどう確保するか。

町長 森林をどのようにしていくか、説明会を適宜実施していく必要がある。地形判読は、危険地点や作業道をどこに作ったら良いか分かるので意味がある。町の森林に、応用が効くか研究させて頂く。

質問 町は、森林所有者に対し、森林経営への対応と合わせ、県が考案した地形判読の情報等も提供し、地域単位の説明会を実施すべきでは。

地形判読情報を含め説明会を



▲長野県林業総合センター提供 CS 立体図

その他の質問
地域別ハザードマップに予算措置を

町長 豊島区に入る森林環境譲与税を箕輪町で使って頂くよう提案する。私たちは売り込んでいかなければいけない。箕輪町の除伐間伐経費に使用したり、豊島区のいろんな施設に箕輪町の木材を使用して頂く。来年には具体化できると思う。

振興計画の 実施状況と評価は 概ね順調に予定通り行なわれた



小出嶋文雄 議員

質問 平成30年度決算における第5次振興計画の実施状況とその評価は。

町長

全体としてみると概ね順調

に予定通り行なわれた。人口減少対策では人口は維持できた。産業力強化で農業応援団構想、工業ビジョンを展開出来たが既存の事業支援が新規事業展開かが課題。情報発信の強化で移住定住施策を進めたが交流人口、関係人口の拡大が必要。女性、高齢者、障がい者の活躍、公共施設の長寿命化、健康長寿、安全で安心な地域づくりなどは一定の成果があった。高齢化対策などで公的サービスが不十分な分野での地域の支え合いなどの体制づくりが課題。40位の事業評価を行い、未来委員会の評価を経て12月まで

には実施計画に反映する。財政シミュレーションの見直しを来年度から再来年にかけて行ない新たな計画を立てる。

学校、保育園の安全対策は

質問

幼児児童の安全対策について

全対策について

教育長

学校では毎年通学路の安全点検を行ない、危険箇所は関係機関と対応を調整し、危険ブロック塀は親子で確認している。

子ども未来課長

園で

は散歩コースのマップを作成し、危険箇所を確認、見直しや安全チェック表で安全意識の共有をしている。



▲ 通学路のブロック壁確認

幼稚園通園児童の副食費補助を



質問

10月から実費負担となる副食費について町外の幼稚園などに通う子どもも町内の保育園の児童と同レベルの負担となるよう助成を。

町長

同じ施設に通う子どもに、住む市町村によって差があっては良くないので、施設に対する補助を考える。

その他の質問

◆ 受動喫煙の防止の推進

◆ 旧東部診療所の活用



中村政義 議員

将来的に水道料の 値上げは必要か

当面は現状維持に努める

質問

現在の水道料収入で将来的に老朽管の更新や耐震性に向けた資金不足はないか、水道料の値上げは必要か。

町長

法定耐用年数で更新をする
と、更新需要は水道料金収入の約8割に当り経営環境を大変厳しくすることが予想される。有利な補助金や起債を積極的に活用、施設の設定更新をする。その上で水道料金の値上げも検討せざるを得ない状況も考えられるが、当面は現状維持に努める。

質問

夏休み明けの9月が、一番自殺の多い時期である。

小中学校の不登校の現況は

不登校は自殺につながる心配があるが、不登校の現況は。不登校を防ぐための対策は。

教育長

全国的に集団になじめない子供が1割を越えたという報道もあったが箕輪町での不登校は、小学校は数名、中学校では10名を超えた。不登校を防ぐための対策としては、欠席が2日続いたら電話連絡3日で家庭訪問、学期に一度は個人面談に努めている。

質問

学童の増加、状況とその対応は。

教育長

学童の推移については、平成28年度は利用者283

学童クラブの現況は

名生徒数に対する登録者数は19.7%であったが本年度は342人で25.2%ということである。児童の4分の1を超えた利用率となった。平成29年度には南部教室を開設。北部教室では利用者増加に対応するために今年度学童施設の改修工事を実施。指導員については児童40名に対し基本2名で対応している。

その他の質問

- ◆ 箕輪町受動喫煙条例施行後の状況
- ◆ 平成30年度17歳アンケートについて
- ◆ 図書館の利用状況



▲ 学童クラブ北部教室の改修

学力テストによる 結果の総括は 中学校は基礎学力の向上が課題



入杉百合子 議員



▲ 町内小学校

質問 全国学力テストによる結果の総括と、今後の英語、数学学習のすすめ方をどうするか。

教育長

小学校算数の学力は大きく改善し、全国、県平均を上回っている。国語も平均と同じで、読む・書く

力に向上が見られる。中学校は国語、数学、英語とも基礎的な学力が十分に身に付いていないこと、伸ばせる力を伸ばし切れていないことの両面で課題がある。一人一人の学力の状況を見ながら、今後さらに発展出来るような英語教育のあり方について検討を重ねていきたい。

安否確認カードの再検討を

質問 総合防災訓練で用いた安否確認カードの使用方法を再検討すべきでは。

町長

課題があることは理解しつつも、人命救助を最優先とすれば必要だと思っ。もっと簡易な方法で対応できるように考えたい。

少子化に合わせた学区の見直しを

質問 少子化に合わせて、将来を見据えた学区の見直しを。

教育長

地域と学校の結びつきや、将来的なまちづくり、学校の歴史にも関わること。区や町、学校、PTA、同窓会、教育委員会等で十分な議論を重ねることが必要。

健康寿命延伸のためのスローガン

質問 健康寿命延伸を推進するため「高血圧ゼロの町を目指す」をスローガンにしてはどうか。

町長

健康増進計画を具体化する中、内容をどういった形で町民に周知、理解してもらえるかという点で、スローガンが必要なのかと、可能かどうか検討する。

お新盆の見直しを

質問 お新盆の慣習を、より簡素化すべきでは。

町長

生活改善協議会で、葬儀も含め議論する段階だと思ふ。

その他の質問

◆健康促進計画と食育増進計画



唐澤 敏 議員

公共施設等総合管理 計画の推進を 長寿命化計画を来年度までに策定



▲ 老朽化が進む社会福祉総合センター

質問 平成30年度の決算状況についての所見は。

町長 創業・起業への支援や新しい働き方の模索など、女性や若者対象のクラウドソーシング人材育成のよきな事業展開も必要。

質問 財政健全化への取り組み

町長 現状分析をもとに財政シミュレーションを実施しつ



▲ 耐震診断を実施している郷土博物館

つ、行財政改革を進めるなかで、住民サービスの低下を防いでいきたい。

質問 公共施設等総合管理計画の個別計画での進捗状況

町長 町の施設は111あり、棟数で275、延べ床面積10万2千㎡で、建築後30年以上経過しているものが51%ある。施設分類ごとに調査や評価を進め、長寿命化計画を令和2年度までに策定する。

防災・減災対策について

質問 今年度の地震総合防災訓練についての所見は。

町長 予定どおりできたと思うが、参加者が15%で少なく、防災意識が高まっていないと考える。

質問 豊島区等との防災連携協定の具体的な態勢づくり

町長 被災者の一時収容のための施設の提供など、具体的な応援の内容を詰めていく必要がある。

質問 災害に関する史資料の収集と保存が必要では。

町長 平成18年の豪雨災害に関する資料について、このままでは散逸の可能性がある。その他の土砂災害

なども含め、資料の収集・保存について博物館等で研究する。

質問 災害関係資料の活用は。

教育長 貴重な地域素材を活かして、防災教育などに役立てたい。

産業の振興の推進は

質問 工業ビジョン推進の課題は。

町長 企業への直接的な、いわゆる伴走型の支援を必要とされるが体制づくりが難しい。来年度以降の事業で課題をクリアしたい。

その他の質問

◆ 財政健全化指標における現状と見通しについて

◆ 防災力強化と地域コミュニティの活性化について

◆ 地震防災対策等を推進するための条例について



岡田建二郎 議員

公共施設での 除草剤使用の規定を 文科省の例を参考にして検討する

質問

欧米で『グリホサート』と

呼ばれる除草剤成分が引き起こす健康被害が大きな問題となっている。グリホサートを主成分とする除草剤が先進諸国で販売・使用が禁止され、売れ残った在庫が規制の緩い日本に大量に流れ込み、ホームセンターなどで陳列されている。また、1万件を超える健康被害訴訟も起こっている。公共施設での除草剤使用について、一定の規定を設けるべきだと考えるが、小中学校敷地内などで除草剤使用の管理指針は策定されているか。

教育長

除草剤の使用方法に関する

管理指針は設けていないが、文科省の学校環境衛生管理マニュアルに沿って、指針の策定を検討しよう。

町長

町管理のグラウンドや公園

でも除草剤を使用している。健康被害訴訟も承知しているが、国内で除草剤の有害性が可視化されてくれば、当然管理指針も検討する。

△ 効果・薬害等の注意

●使用前に容器を軽く振る。●本剤はグリホサートを含む農薬であるので、他のグリホサートを含む農薬の使用回数と合わせ、作物ごとの総使用回数の範囲内で使用する。●本剤は茎葉処理除草剤なので、雑草の発生前に散布しても効果はない。●本剤は散布時の雑草の草丈や



▲ 広く市販されているグリホサートを含む除草剤の説明欄

平和教育の充実を

質問

①戦争を体験された世代の先輩方から、戦後の生活の様子などをお聞きする平和教育の実施を。②広島市で実施している「被爆体験伝承者派遣事業」を活用して戦争の悲惨さ、核兵器の恐ろしさを子供たちに伝える授業の実施を。③他の自治体でも取り組んでいる、8月6日に広島市で開かれる平和祈念式典に参加する「中学生の式典参加事業」の実施を。

教育長

①博物館の事業として、今年

は2名の方から当時のお話をお聞きし、記録している。今後は生徒たちが直接聴講できるように機会を検討していきたい。②今後、教育委員会で取り組む平和学習に関する機会や講演会などで、積極的に検討していきたい。③上伊那管内の自治体でも参加者負担金を2千円程度で実施していると聞く。町や教育委員会としてさらに情報を集めながら検討を重ねる。



▲ 上伊那の青年とともに訪れている被爆地、広島

その他の質問

- ◆ 森林施策について
- ◆ 町体育施設について

視 察 ・ 研 修 報 告

全国町村議会広報 研修会



- 1 期日 令和元年9月24日(火)
- 2 場所 シエーンバツハ・サボア(東京)
- 3 出席者 広報委員5人が参加
- 4 内容
 - ・読者目線で親切な広報紙を作るには、手に取られ、読まれ、行動に結びつけるには、
 - ・情報をわかりやすく伝える
 - ・町村議会広報コンクール 上位入賞団体の評価ポイント

福祉文教常任委員会 現地確認



学童クラブ北部教室



上古田保育園

- 1 期日 9月13日
- 2 場所・目的
 - ①学童クラブ北部教室増改築の状況
 - ②上古田保育園
 - やまほいくについて
 - ③こども発達支援事業所若草園施設の運営状況
- 3 出席者 委員全員(7人)
- 4 内容 現地で町担当職員から説明を受けながら視察し調査をした。

総務産業常任委員会 現地確認



改修後の崩落現場



町道認定箇所

- 1 期日 9月12日
- 2 場所
 - ①松島宮本「新井用水」土砂崩落現場
 - ②木下町民プール跡地分譲地町道認定箇所
- 3 出席者 委員全員(7人)
- 4 内容 現地で町担当職員から説明を受けながら視察し調査をした。

市町村アカデミー グループ研修



市町村アカデミー修了式

- 1 期日 8月7日～9日
- 2 場所 市町村アカデミー(千葉)
- 3 出席者 青木 俊夫
釜屋 美春
唐澤 敏
松本 五郎
中澤千夏志
- 4 内容
 - ・地方財政の現状と課題
 - ・地方議会の仕組と権限
 - ・政策立案の演習

サークル紹介



“がんばる元気な子どもたち”

シリーズ No.17

0才から始める親子英語 LOTUS (ロータス)



いつ頃から活動していますか？

2018年2月 できたての子育てサークルです！

どんな活動をしていますか？

- ・外国人講師や日本人教師による英語あそび
- ・季節のおひるねアート撮影会や、手型足型アート作り
- ・ベビーマッサージ教室 等

メンバー構成は？

箕輪町在住のママとお子さんを中心に上伊那郡に住むママとお子さん達 40組

楽しいサークル、ユニークなグループを議会事務局までご連絡ください。

楽しいことはなんですか？

- ・英語の手遊び歌やふれ合い遊び、絵本の読み聞かせ等の活動を通して、親子のコミュニケーションができること。
- ・月齢の近いママ達と交流することで、地域の仲間の輪を広げたり、子育ての悩みや喜びを共有したりすること。

これからの活動は？

ハロウィンパーティーやクリスマスパーティー等、ママと赤ちゃんが楽しめる活動をしていきたいです。また、ママと赤ちゃんが安心して気軽に参加できるコンサートもあります。

町に一言

ママと赤ちゃんが自分らしく心も身体も健康に過ごせるよう、温かく見守って下さい！

編集後記

「議会だより」は、議場傍聴席に來られなかった皆様にも議会で審議され、決定に至る過程をわかりやすくお伝えするための広報です。正副委員長以外が新人議員で構成する委員会は一度目。数字に、校正に、写真など、得意分野で役割を各自が発揮しスムーズな編集ができました。

9月議会は30年度決算審議とあって質問も多岐にわたりましたが、わかりやすい編集に苦心。みのわ祭り、町内一周駅伝、赤そば祭りなど町民が参加した様子を掲載するよう努めました。今後、他市町村の議会だよりも学び研鑽に努めます。

0才から始める親子英語サークル

LOTUS メンバー大募集!!

- 活動日：毎月第4火曜日
 場所：松島コミュニティセンター
 対象：箕輪町に住んでいる
 2カ月～2才位の赤ちゃん
 参加費：無料

お問い合わせ
久保田：080-6943-1721

